

### —概要—

2016年4月から、当院における認知症およびその疑いのある入院患者を対象として評価を行う認知症ケアセンターが立ち上げられた。当院においても増加している認知症を持っている入院患者に対して、認知症サポート医や専門看護師を中心に薬剤師、リハビリテーション科、ソーシャルワーカーなどが多職種連携により、よりよいケアが提供できるよう努めている。認知症に係る地域医療体制構築の中核的な役割を担う将来像を目標としている。また、円滑な運用及び適正な活動を行えるように2017年2月1日に認知症ケアセンター運営委員会を立ち上げ、具体的な行動内容についての努力を継続している。

### —今年度の成果と反省点—

入院時の判定により認知症ケアチームへの患者登録がなされ、それらの患者に対して週1回のケアチームによる回診を実施し病棟担当者とのディスカッションを通じて上記の認知症ケアの向上に努めている。また、e-learningでの認知症ケアサポートチーム勉強会を行うなどして更なる治療の向上を目指している。

### —来年度への抱負—

週1回の認知症ケア回診を継続していくことに加え、地域への認知症サポーターとの連携や退院支援、さらに認知症を専門としない当院においてどのようなことが可能か繰り返してディスカッションを行い、アウトプットを目指していきたいと考えている。